

## Kevlar®繊維に対する紫外線の影響

Kevlar®繊維もほかの高分子材料と同じく紫外線（UV）に敏感である。

通常の室内灯にさらすと変色する。長時間暴露することにより黄色から茶色に変色し、波長、露出時間、照射強度によっては繊維物性が低下する。

紫外線による劣化は、酸素の存在下によってのみ起こり、水分や二酸化イオウによって促進されない。通常、直接さらされない裏地などのように使用したり、カバーリングや樹脂の被覆で保護するのが一般的である。

図2.11はKevlar®ポリマーの吸収スペクトルと太陽光スペクトルを示すが、オーバーラップ部分（300～450nm）の近紫外線域及び可視光域を排除することが、Kevlar®繊維に対する影響を少なくするのに有効である。

